

Part1 不定詞の副詞的用法（～するために）

① 不定詞とは

不定詞は **to + 動詞の原形** の形で表す。以下の3つの用法がある。

名詞的用法	副詞的用法	形容詞的用法
-------	-------	--------

例

- to play (遊ぶこと・遊ぶために・遊ぶための)
- to study (勉強すること・勉強するために・勉強するための)
- to eat (食べること・食べるために・食べるための)

そのうち名詞的用法は中1で習っている。まずはおさらいをしよう。

(1) I want ( ) ( ) the book. 私はその本が読みたい。

(2) likes / English / he / to / study. 彼は英語を勉強することが好きだ。

② 副詞的用法とは

不定詞の副詞的用法は、「**～するために**」という意味を表す。

「何のためにその行動をしたのか」という**目的**を説明する。

### ③ 基本の形

主語 + 動詞 + to + 動詞の原形

動詞を修飾 だから「副詞的」  
※動詞は用言のひとつであり、  
用言を修飾する言葉は「副詞」  
だと、国語で習いましたね！

例文 1 I went to the library to study. (私は勉強するために図書館へ行きました。)

この文では to study (勉強するために) が、「図書館へ行った目的」を表している。

例文 2 He studies hard to pass the exam.

(彼は試験に合格するために一生懸命勉強します。)

例文 3 She got up early to catch the bus. (彼女はバスに乗るために早く起きました。)

### ④ よくある間違い

✗ I went to the library study.    ✗ I went to the library to studied.

○ I went to the library to study.

✗ He goes to the library to studies.    ○ He goes to the library to study.

不定詞は **to + 動詞の原形** で使う。過去の内容であっても、主語が3人称単数であっても、to の後ろは原形である。

発展 (今は無理に覚えなくてよい)

**in order to** ~    不定詞の前に **in order** を付けると、「~するために」をより強調できる。  
例文 I studied hard in order to pass the test.

意味は「I studied hard to pass the test.」とほぼ同じである。